

ニコニコボックス：

14日現在累計 955,000円

吉田行雄君 (三条南RC) 時々貴クラブヘメーカーキャップして楽しい例会を過ごさせていた
いています。

馬場信彦君 (三条南RC) いつもなにかとご指導をありがとうございます。5月14・15・16
日と3日間、歴史と伝統ある「三条まつり」です。明日は、「10万石格式の大名
行列」です。晴天で盛大に執行出来ますよう願っています。皆様のご参加、お参
りをお待ちしております。

阿部勝子君 小林さん淵岡さん、卓話宜しくお願い致します。今日から三条祭り、お天気で何
よりです。

佐藤弘志君 小林さん、淵岡さん、卓話御苦労様です。用があり早退します。卓話聞かれなく
てすみません。

馬場直次郎君 小林さん淵岡さん、お二人の卓話期待してます。

山中正君 先週の理事会、例会欠席でした。申し分けございませんでした。

岡田健君 満ちゃん、フチオカさん卓話楽しみにして居ります。

山崎勲君 梨木さん組合の15周年も無事終り御苦労様でした。

落合益夫君 BOXに協力。

淵岡茂君 久しぶりの卓話です。

早川龍雄君 小林満ちゃん、先日は料理屋さん、やき鳥屋さん、そしてスナックと色々御指導
ありがとうございました。自宅に帰ったのが午前2時でした。

卓 話：

淵岡 茂会員



三条北ロータリークラブに入会させていただき15年が経過しようと
しております。私は入会時34歳でした。仕事柄、出張業務が多く定期
で会に参加は無理かと考えておりました。(最近も又、そう思うので
すが。)

社会に出て1年後、淵岡砥石株式会社(12年前にフチオカに社名変
更・取扱商品が砥石研磨剤意外も多くなり)に入社しましたが、当
時、東北、北海道への2～3週間の出張業務が勤めるものにとって非
常に精神的負担となり其の担当者選定に先代が頭を悩ませており、入
社間もない私に北海道で勉強して来いと命じられそれを受けまして3年間、その後出張で北海道、
青森、秋田、山形と10年程前まで出張業務に明け暮れておりました。

今となれば多くのユーザーさんと直接営業の窓口でお付合いが出来た事に先代、当時の役員幹部

に大変感謝しております。

現場周りしておりました1977年、先代（現専務の父上）が入院治療しておりましたが他界いたしましたして私が26歳、現島田専務28歳の創業当時からの共同代表で後の任を受け現在に至っております。

この段階で新潟、三条に戻り経営全般を受けてのスタートであります但し当時私は周辺に親しくお付合いいただける方も限られており何かの形で人的交流を望んでいたのかも知れませんでした。営業の上でも御付合いのありました梨本前会長から声をかけていただき三条近隣に3つ目のロータリークラブを作るのだと言う誘いを受け当時三条信用金庫本部の1室に足を運びロータリーとは・・・説教を頂いた記憶が思い浮かびます。この頃はまだ出張が多く大丈夫かなと思いつつ入会。ロータリークラブと言うのは地域で社会貢献する方々のトップの集まりなのに私のような若造が生意気と思われるのではと思いつつも梨本さんの熱い誘いを受けた次第です。

私生活に於いては難局も続きましたが、ロータリー入会と同時期の35歳で長男誕生。40歳で長女誕生と現在に至っております。同世代の方々に比べ子供の年齢が低いのですが私は兎も角、女房も同年ですので生みの苦しみ〇高印で出産で心配もありました。が水泳で鍛えた健康体でもあり出産にも充分耐えられたようで妻には感謝しております。PTAに出かけても若い父兄の中で一緒になまり運動会、スポーツ大会に臨んでおります。

今、経済は最悪の環境の中です。当社は地場産業、県内外の物づくりの皆様にも少しでも付加価値を高め競争力のある物づくりに貢献したいなと社員一丸となり取り組んでおります。流れは海外生産へシフト。昔、小学校で教わった事は日本には資源が無いから外国から資源をいれてそれを独自の技術で加工しておくり返す国であると教わりました。

其の日本が資源もなくなり、技術もなくなりでは当然のことながら働く場所も無くなるのですから失業率もより一層高まり消費は下降線。まして少子化です。日本の人口、2050年5000万人説が叫ばれる中、ロータリークラブとして何か打つ手は無いのでしょうか。あります。ロータリアン1人が国産品消費1品運動を起こせば10万人×国産品1万円＝10億円の経済効果と・・・なりませんかね。地場製品の生産が高まれば幸いです。以上

小林 満会員

昨年10月、年一度恒例になっている、韓国一部上場（大林通商株式会社）の業務懇談会（親善ゴルフ大会）に招待されて出かけました。

韓国に到着後、アメリカ大使館の隣にある、その会社の本社ビルに挨拶に参上し、夕方投宿先のホリディインソウルホテルにチェックインして、さて夕食はどうしようかと思っているところに、大林の李副社長からTELが入り他に約束が無かったら一緒に食事をしましょうと言う。

ホテルに訪ねて来られた李さんは金さんという華麗なる美女を伴っておられ、その方を私にソウル文化ロータリークラブの副会長と紹介された。